

まさに県・市町連携！全国初の「愛媛県と愛南町の合同庁舎建設」（愛媛県愛南町）

取組概要

新庁舎の建設における愛南町役場と愛媛県愛南庁舎との行政機能を集約した「官・官」の合同庁舎を建設することにより、地方の中でもへき地と言われる本町の行政手続を1か所でできるようにし、住民へのサービスの向上を果たすものである。

人口 22,713人 (H28.7.1現在)

担当 総務課

取組の効果

- ・ワンストップサービスの提供による住民サービスの向上
- ・土木、農林水産行政等における県と町の連携強化
- ・災害時における迅速な対応
- ・庁舎建設費用の削減
(愛媛県が単独で庁舎建設した場合との差額が約77,000千円)



新庁舎外観

創意・工夫した点

- ・町役場の庁舎に県の出先機関が入る
全国初の「県と町の合同庁舎」
- ・自然エネルギーを活かしたエコロジー庁舎
南北に面する各室の窓面を大きく取り自然の通風、採光が得られるようにしている。
また、太陽光発電パネルで節電を図り、エネルギーの見える化を実現している。

他団体へのアドバイス

合同庁舎化に係る双方の財政負担から検討に取り掛かると、なかなか前に進まない。
まずは、合同庁舎化によるメリットを双方が見極め、基本合意を行うことが大切である。



1階エントランスホール